

様式 C-31-2【記入例】

令和6(2024)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(奨励研究)の
補助事業廃止承認申請書(個人管理用)

令和〇〇年 〇月 〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究代表者 住所 東京都千代田区麹町5-3-1
氏名 学振 一郎

令和6(2024)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(奨励研究)の補助事業について、下記のとおり廃止したいのでご承認くださるようお願いいたします。

記

- 課題番号 24H12345
- 研究課題名 論理的思考能力を向上させる中学校国語科の授業プログラムの開発研究
- 交付決定額 400,000円…①
- 補助金の使用状況
 - 支出済額-利子(預貯金利息)及び為替差益 349,998円=〔使用額〕…②
 - 未使用額 50,002円=〔返還金額〕…③(①-②)
- 補助事業廃止の発生年月日及びその理由
令和6年9月30日付けで現在の職を辞職し、奨励研究の応募資格を喪失するため。辞職後は〇〇大学に所属し、科研費の基盤研究等の応募資格を有するが、別プロジェクトに従事するため、奨励研究の研究課題の遂行が困難になり、補助金の使用を希望しないため。
- 変更交付決定額 349,998円…②(①-③)

様式 C-31-2 【作成上の注意】

- 1 この申請書は、補助事業を廃止する場合に、研究代表者がA4判（縦長）で作成し、事前に提出すること。また、本様式の提出にあたっては、以下の書類の写しを一部添付すること。

【添付書類】

- ① 様式C-39-1「収支簿（個人管理用）」
 - ② 様式C-39-2「収支証明書類」
 - ③ 解約後の預金通帳又は口座内容及び取引実績の記録を確認できるもの
- 2 「研究代表者住所・氏名」欄には、研究代表者の自宅住所、氏名を省略せずに記入すること。
- 3 「1. 課題番号」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号（8桁）を記入すること。
- 4 「2. 研究課題名」欄には、交付申請書に記載した研究課題名を記入すること。
- 5 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を円単位で記入すること。
- 6 「4.（1）支出済額－利子（預貯金利息）及び為替差益」欄には、この申請書の提出時の支出済額から利子（預貯金利息）（口座解約時に発生した利息を含む。）及び為替差益を差し引いた金額（②）を円単位で記入し、「4.（2）未使用額」欄には、「3. 交付決定額」欄の金額（①）から（②）を差し引いた金額（③（①－②））を円単位で記入すること。

【例】

交付決定額 が 400,000円
支出済額 が 350,000円
利子（預貯金利息）が 2円 の場合は、



4.（1） 349,998円
（2） 50,002円 となる。

- 7 「5. 補助事業廃止の発生年月日及びその理由」欄には、研究代表者が資格喪失等により研究ができなくなる時点を記入し、その具体的理由を記入すること。資格喪失後の科研費の応募資格の有無および所属機関の変更があるものはその変更先も可能な限り記入すること。
- 8 「6. 変更交付決定額」欄には、「4.（1）支出済額－利子（預貯金利息）及び為替差益」欄の金額を円単位で記入すること。